

川内沢ダム通信 第24号



川内沢ダム
イメージキャラクター
「川内あい」

【川内沢ダム試験湛水中】

○令和8年10月1日に常用洪水吐を閉塞しました！

10月8日9時時点の貯水位は EL58.17m です！

10月1日より、洪水期（台風等で洪水が多くなる時期）から非洪水期に移行したことから、常用洪水吐を閉塞しました。今後の気象状況によりますが、これにより非洪水期（10月1日～6月30日）中は洪水時最高貯水位（EL65.20m）まで水を貯めることが可能となります。

10月8日9時現在の貯水位は EL58.17m、有効貯水率は 35.4%です。

常用洪水吐閉塞作業状況（閉塞ゲート設置）

常用洪水吐（閉塞ゲート設置前、設置後）



この「常用洪水吐」は、洪水発生時に放流口によって洪水を絞り込み、自然に洪水を調節して下流へ放流するための施設です。基本的には「常用洪水吐」により洪水調節を行います。計画規模を超えるような大規模な洪水が発生した際は、洪水時最高貯水位まで水位が上昇し、さらに上部にある「非常用洪水吐」

から放流する可能性があるため、試験湛水ではそこまで水位を上昇させて、安全性を確認する必要があるものです。



通常は貯めない最大水位まで上昇させて、ダムの安全性を確認するんだね！



©2021 N.KU

川内沢ダムPR動画「見えるダム事業」公開中！

「あたりまえを
明日につなぐ仕事」



<アクセスはこちらから>